

身体障害者生活ホーム「フロム千束」の体験利用者を募集します

将来自立するための社会生活の経験・体験をする住居です。

▽募集区分 30年度自立生活体験(原則1か月単位)

▽場所 千束保健福祉センター2階(千束3-28-13)

▽対象 次の全てを満たす方 ①区内在住 ②就労か通所(見込みを含む)をしている ③30年4月1日現在18~64歳 ④身体障害者手帳を持っている ⑤医療的ケアを必要としない

▽募集人数 24人(毎月2人の利用)

▽利用開始日 30年4月1日(日)

▽募集期間 11月6日(月)~30日(木)

※申込方法等、詳しくは区ホームページを「覧」になるか左記へ

▽問合せ 障害福祉課 ☎(5246) 12002

都では盲導犬を給付していません

▽対象 次の全てに該当する方 ①区内在住で満18歳以上 ②在宅で生活している ③身体障害者手帳視覚障害1級 ④盲導犬を使用することで社会活動への参加が可能になる ⑤都内におおむね1年以上居住する ⑥世帯全員の所得税額合計の月平均額が7万7千円未満 ⑦借家の場合は家屋の所有者から盲導犬の飼育許可を得られる ⑧盲導犬との宿泊訓練(4週間)が可能

▽29年度給付予定頭数 10頭(東京都全体) ※待機者がいるため、申請後すぐに給付を受けられません。訓練等の費用は無料。訓練中の旅費・食費は自己負担。 ※給付後の飼育・管理・治療にかかる一切の経費は自己負担

環境リサイクル

緩衝材、発泡スチロールは資源回収に出せません

商品の梱包等に用いられる緩衝材や発泡スチロールは「燃やすごみ」です。「資源」で出す段ボールなどに入っていた際は、取り除いてください。正しい分別回収にご協力をお願いします。

▽問合せ 清掃リサイクル課 ☎(5246) 12091

10月1日から事業系有料ごみ処理券の料金が変わりました

Table with 4 columns: 券種, 旧料金(色), 新料金(色), 差額料金 ※1枚あたり

※現在使用できるのは「平成29年10月改定」と記載のある券です。古い券は使用できません。

▽期限までに使い切れなかった古いごみ処理券の取り扱い 台東区で発行した古いごみ処理券は、新しいごみ処理券との差額を負担いただき、交換します。

▽交換時間 午前8時30分~午後5時

※申込方法等、詳しくは左記へ

▽問合せ 障害福祉課 ☎(5246) 12001

▽交換場所・問合せ 台東清掃事務所(日曜日・年末年始を除く) ☎(38876) 5771

清掃リサイクル課(区役所6階) ☎(5246) 10018

子育て・教育

ご存じですか「ひとり親家庭等医療費助成制度」

次のいずれかの状態にある児童(18歳になった最初の3月31日まで、中度以上の障害がある場合は20歳未満)を養育している父・母または養育者その他の児童が、健康保険証を使って医療機関にかかった場合、保険診療にかかる自己負担分の全部または一部を助成します。認定者には「ひとり親医療証」を交付します。

▽対象 ①父母が離婚 ②父または母が死亡 ③父または母に重度の障害がある ④父または母に1年以上遺棄されている ⑤父または母が裁判所からDV保護命令を受けた ⑥父または母が1年以上拘禁されている ⑦婚姻によらないで生まれた子等

※次の場合を除く。健康保険未加入、生活保護受給中、事実婚状態、児童が児童福祉施設に入所中(一部、対象となる施設あり) ⑧所得限度額(28年分の所得)

Table with 3 columns: 扶養人数, 申請者の所得額, 配偶者・扶養義務者の所得額

▽申請方法 申請者(保護者)および児童の戸籍謄本・健康保険証・印鑑、29年度住民税課税証

子ども家庭支援センターの催し

Table with 6 columns: 催し名, 日時, 対象(保護者同伴), 定員, 申込開始日, 場所・申込み・問合せ

11月11日は介護の日です

問合せ 介護保険課庶務・計画担当 ☎(5246) 1257

たいとう「介護の日」PRウイーク

●たいとう「介護の日」PRウイークパネル展示

▷日程 11月14日(火)~20日(月) ▷場所 区役所1階ロビー ▷内容 「介護の日」ってなあに、介護保険地域密着型サービスの紹介、台東区介護サービス事業者連絡会の紹介

●たいとう「介護の日」PRイベント

▷日時 11月20日(月) 午前10時~午後4時 ▷場所 区役所10階会議室 ▷内容 インスタントシニア(高齢者疑似)体験、自分でできる認知症チェックと相談コーナー、最新介護用品・福祉用具の紹介、配食サービス・介護食の紹介(先着順でサンプルを差し上げます)、介護の日ポイントラリーほか

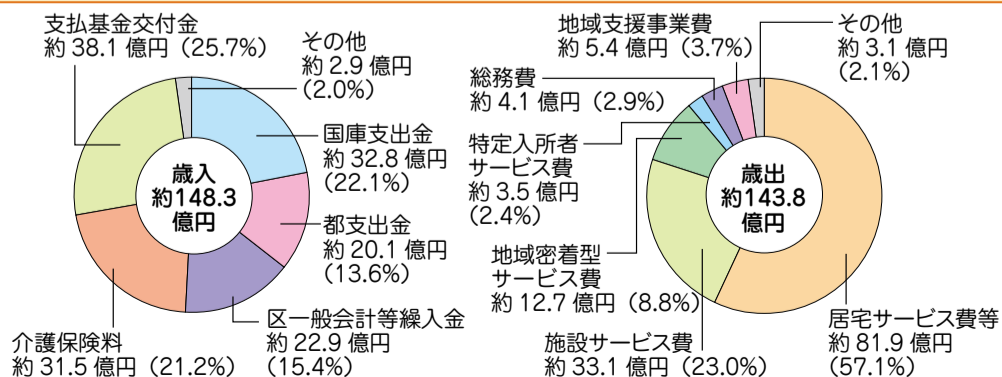
※台東くん、はっぴいも登場します。 ※介護の日ポイントラリー達成者には粗品を差し上げます。

・健康カラオケ体操 ▷日時 11月20日(月) 午後2時~3時 ▷場所 区役所10階会議室 ▷持ち物 運動できる服装、飲み物、タオル

介護保険のあらまし

●平成28年度介護保険会計決算(下図)の概要 28年度の歳入額は、全体で約148億3千万円となり、27年度を5億6千万円上回りました。第1号被保険者(65歳以上の方)の保険料収入は、約31億5千万円で、歳入全体に占める割合は約21.2%でした。また、第2号被保険者(40~64歳の方)の保険料相当額である支払基金交付金は約38億1千万円で全体の約25.7%でした。そのほか、国や都、区が負担する費用が約75億8千万円で全体の約51.1%でした。 28年度の歳出額は、全体で約143億8千万円となり、27年度を約3億9千万円上回りました。歳出総額のうち約131億2千万円が保険給付費で全体の約91.3%を占めており、27年度を約2千万円下回りました。そのほか、介護予防などへの取り組みを行う地域支援事業費が、約5億4千万円、要介護認定や介護保険運営に必要な経費である総務費は約4億1千万円でした。

平成28年度介護保険会計決算



●介護サービスの認定者数や利用状況などについて

台東区の第1号被保険者は、27年度末に比べて212人増加し、28年度末は4万6,514人でした。また、要介護や要支援の認定を受けている方は160人増え、28年度末は9,400人でした。サービス利用者数は27年度末に比べ245人増え、28年度末は7,767人でした。利用者の大部分は、居宅サービス利用者が占めています。

●11月11日は、介護の日です

介護の日は、介護に対する国民の理解を深めることを目的として、平成20年7月に厚生労働省が制定しました。

介護保険制度は、平成12年4月に創設後、17年が経過し、介護を必要とする方を社会全体で支え合う社会保険制度として、定着してきました。

今後も、介護保険制度の果たす役割はますます重要になります。

▽日時 11月27日(月) 午前10時~正午 ▷対象 区内在住の就学前の多胎児と保護者、多胎児を妊娠していらっしゃる方とそのパートナー ▷定員 15組(先着順) ▷申込開始日時 11月6日(月) 午前9時 ▷場所・申込み・問合せ 浅草保健相談センター ☎(38844) 8171